

いきものみつけシンポジウム

生きものが住まう環境共生の まちづくりに向けた みどりの保全と創出への取り組み

(財)世田谷トラストまちづくり
小出 仁志

世田谷区の概要

- 面積・・・5808ha
- 人口・・・約83万人

- みどりの量
23区で2番目に多い

～主なみどり～

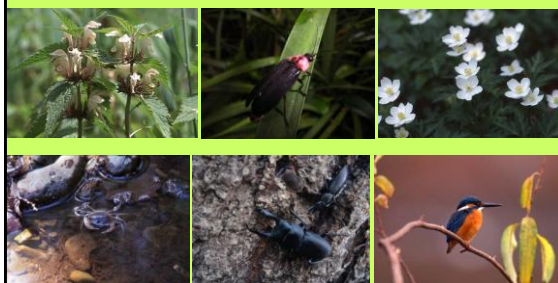
- ・樹林地(斜面林、社寺林等)
- ・草地
- ・農地
- ・緑の多い住宅地



様々な要素が生き物を育む



みどりと水がある環境が、多くの生きものを育む



緑の生命線～国分寺崖線～



10万年前の多摩川が蛇行して削ってきた高さ10～20メートルの斜面の河岸段丘。立川から小金井、調布をとり、世田谷の等々力溪谷まで25キロ続く。
国分寺市に目立った崖があることが名称の由来。



緑の生命線～国分寺崖線～



- 湧水
世田谷区内には100箇所以上の湧水が確認されているが、水が常に湧いている湧水地のほとんどは国分寺崖線沿いにある。
ハケともよばれる国分寺崖線の湧水は、野川となって多摩川へ注いでいる。

成城三丁目緑地

世田谷の自然～昆虫～
国分寺崖線の貴重な生物



ゲンジボタル



ホタル飛翔

世田谷の自然～昆虫～
国分寺崖線の貴重な生物



オニヤンマ



ヒガシカワトンボ

世田谷の自然～水生生物～
国分寺崖線の貴重な生物



ホトケドジョウ



サワガニ

世田谷の自然～昆虫～
国分寺崖線の貴重な生物

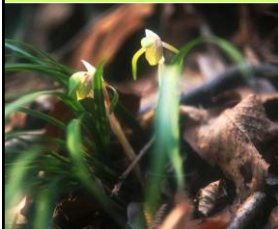


カブトムシ



ノコギリクワガタ

世田谷の自然～植物～
国分寺崖線の貴重な生物



シュンラン



キンラン

世田谷の自然～植物～
国分寺崖線の貴重な生物



イチリンソウ



カタクリ

世田谷の自然～植物～ 国分寺崖線の貴重な生物



ギンラン



エビネ

世田谷のトラスト運動 ～ささえるのはあなたです～

ナショナル・トラスト

一人の人の1万ポンドより一万人の1ポンド



ビーターラビットの生みの親、ピアトリクス・ポターが残した湖水地方の農村風景



自然海岸保存のために「ネプチューン計画」により取得したセブンスターズクリフ(イーストサセックス州)

(財)世田谷トラストまちづくり

・自然環境や歴史的・文化的環境を保全した美しい風景のあるまちの実現

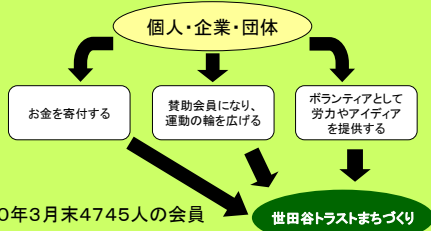
・安全に安心して生き活きと住み続けられる共生のまちの創出

・居住環境を魅力的に守り育む活動とコミュニティの形成

トラスト事業担当の仕事

1. 「世田谷のトラスト運動」を広める
2. 民有地の緑を守る(市民緑地・小さな森)
3. 世田谷区からの緑地等の管理受託
4. 緑化活動の支援
5. 自然環境や歴史的環境の調査
6. トラストボランティアの養成・支援

世田谷のトラスト運動を進める仕組み



- ・ 2010年3月末4745人の会員
- ・ 会費による寄付金は、市民緑地の維持管理費に使用
- ・ 25団体約700人のボランティア

市民緑地 現在9カ所指定(10,125㎡)

・1997年 全国初の緑地管理機構に指定



生物多様性の保全活動事例

成城みつ池を育てる会



環境保全活動～下草刈り6ヶ月後～



キツネノカミソリの群落が回復し、一面にオレンジの花が斜面を覆う。

環境保全活動～イチリンソウ保全活動～

93年4月

97年4月



毎年下草刈りを行った結果、徐々にイチリンソウの群落が回復し、今では23区最大の群落地となり、地域の宝として守られている。

生物多様性に向けた回復活動事例～桜丘すみれば自然庭園～

住民参加による公園づくりとピオトープ



生物多様性に向けた回復活動事例～桜丘すみれば自然庭園～

住民参加による公園づくりとピオトープ



ピオトープづくり

生物多様性に向けた回復活動事例～桜丘すみれば自然庭園～

区民参加による公園づくりとピオトープ





身近な環境に気づく啓発活動

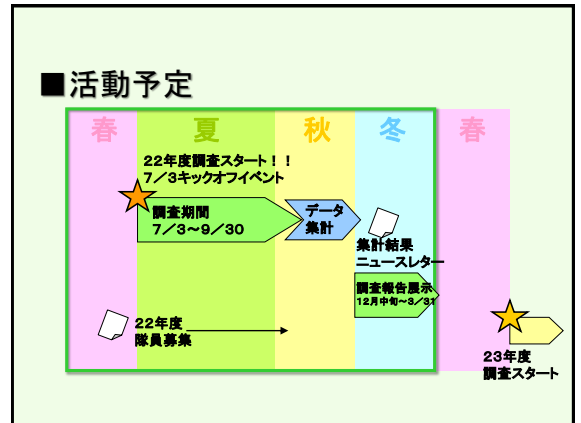


身近な環境に気づく啓発活動
啓発図書の発行

環境共生のまちづくりの啓発

まちの生きものしらべ 2010

主催 財団法人 世田谷トラストまちづくり
共催 世田谷区
協力 生きものアドバイザー

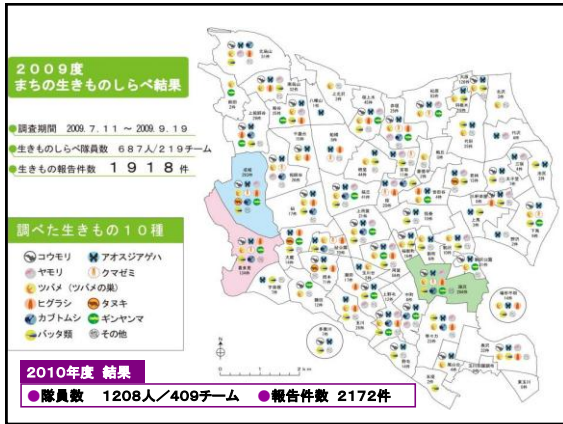


まちの生きものしらべ

分類	調査目的	調査種
1	古い町並みや人との関わりを調べる	コウモリ
2	街路樹や庭木にみるチョウを調べる	アオスジアゲハ
3	古くからある町並み、家の住む生き物を調べる	ヤモリ
4	商店街、周辺の自然度を調べる	ツバメの巣
5	分布の広がりと、温暖化の影響を調べる	クマゼミ
6	湿地環境が残されているところを調べる	ヒグラシ
7	分布の広がりと、樹林地環境が残っているところを調べる	タヌキ
8	分布の広がりと、樹林地環境が残っているところを調べる	カブトムシ
9	広い空間のある水辺に住む生き物を調べる	ギンヤンマ
10	エサとなる昆虫類がたくさんいる環境を調べる	カマキリ

こんなところをさがしてみよう

わたしたちの身近な場所にも、生きものはたくさんいます。自分の家や庭、毎日通う学校やオフィス、お気に入りの公園や緑道、なにげなくお通っている道や商店街など、ちょっと気をつけてさがしてみてください。きっといろいろな生きものが見つかるはずです！



～まちの生きものしらべ 2008～2010年(3年間)の推移～

2008年[20年度]	⇒	2009年[21年度]	⇒	2010年[22年度]		
■登録人数 ■参加チーム数		287人 [109チーム]	400人 110	687人 [219チーム]	521人 190	1208人 [409チーム]

■イベント申込・参加人数の推移

	2008年[20年度]	⇒	2009年[21年度]	⇒	2010年[22年度]
1 キックオフイベント	8月21日(土)		7月11日(土)		7月10日(土)
申込人数/参加人数	134人/120人		363人/100人		450人/254人
2 ちよこつと生きもの観察会	—		—		7月11日(土)
申込人数/参加人数	—		—		389人/43人
3 夜の生きもの調査隊	8月9日(土)		8月8日(土)		—
申込人数/参加人数	117人/70人		746人/90人		—

■調査対象種の報告件数の推移

調査対象種	調査期間 報告件数	2008年[20年度] 7/1～8/31	⇒	2009年[21年度] 7/11～9/19	⇒	2010年[22年度] 7/10～9/31
1 コウモリ		53	144%	197	27%	170
2 アゲハチョウの仲間		537		—		—
3 アオスジアゲハ		—		324	5%	329
4 ツマグロヒョウモン		129		—		—
5 ヤモリ		52	16%	68	38%	106
6 ツバメ(ツバメの巣)		127	14%	141		—
7 ツバメの巣(今年営巣)		—		—		106
8 ヒグラシ		21	35%	56	15%	71
9 クマゼミ		—		16	36%	52
10 カブトムシ		20	31%	51	18%	69
11 キンヤンマ		—		45	24%	21
12 バッタ類		—		188		—
13 カマキリ類		0	7%	—		137
14 タヌキ		—		7	2%	9
15 その他		212	613%	825	277%	1,102

□報告件数ランキング

1位: アゲハチョウの仲間(537)	2位: ツマグロヒョウモン(129)	3位: ツバメ(ツバメの巣)(127)	4位: アオスジアゲハ(324)	5位: アオスジアゲハ(329)
6位: コウモリ(170)	7位: カブトムシ(69)	8位: バッタ類(188)	9位: カマキリ類(137)	10位: タヌキ(9)

■見つけた場所の報告件数の推移 ※見つけた一種に対し、複数回答有り

調査期間 報告件数	2008年[20年度] 7/1～8/31	⇒	2009年[21年度] 7/11～9/19	⇒	2010年[22年度] 7/10～9/31
見つけた場所	1,151件	767%	1,918件	254%	2,172件
1 一戸建・庭	340	45%	295	41%	336
2 マンション・団地	144	32%	112	93%	205
3 商店街	30	2%	32	32%	50
4 オフィス・商業ビル	15	7%	8	—	8
5 学校・キャンパス	48	17%	65	13%	78
6 保育園・幼稚園・児童館	9	3%	12	23%	35
7 公園・緑地・緑道	271	391%	662	27%	689
8 農地	50	61%	111	72%	39
9 寺社	17	204%	221	206%	427
10 道	83	7%	90	6%	96
11 線路	11	3%	8	—	8
12 川	70	138%	208	64%	144
13 空き地	17	5%	12	15%	27
14 駐車場	22	5%	27	14%	41
15 その他	43	7%	36	22%	58
16 不明	—		35	5%	30

□報告件数ランキング

1位: 公園・緑地・緑道(689)	2位: 一戸建・庭(336)	3位: 寺社(427)	4位: 公園・緑地・緑道(662)	5位: 公園・緑地・緑道(689)
6位: マンション・団地(205)	7位: 公園・緑地・緑道(144)	8位: 一戸建・庭(295)	9位: 公園・緑地・緑道(208)	10位: 公園・緑地・緑道(208)

環境共生のまちづくりに向けて

意識レベルに対応した事業展開

- ①身近な環境を知る………自然観察会、バードウォッチング
- ↓
- ②身近な環境に感心を高める……まちの生きものしらべ
- ↓
- ③環境保全について学習する……区民講座 等
- ↓
- ④環境保全活動の実践する……ボランティア養成講座
- ↓
- ⑤自主的な環境保全活動……活動支援(資器材貸出し等)

環境共生のまちづくりにむけて ～新たな生物との共生～

温暖化の影響?

クマゼミ ツマグロヒョウモン

ペットの野生化

環境共生のまちづくりにむけて
～新たな生物との共生～



タヌキ

人家への被害の懸念



ハクビシン

多様な生きものが生息する、
人もやさしいまちを目指して

1. 行政による緑地の買い取り
2. 財団による民有地の緑の保全
3. 住民参加による質の高い自然環境の保全
4. 環境共生に対する啓発
5. 家庭における生物多様性の環境づくりの実践

市民主体の、環境共生のまちづくりを推進

生きものの住まう環境共生のまちづくりにおける
みどりの保全と創出への取組み

- ・多くの市民に、地域への誇りと愛着の心を醸成
- ・市民主体による、環境共生のまちづくりの実践
- ・市民活動を支える行政

生きものがたくさんいる街は、人の心も優しい街